

京都精神保健福祉士協会

きょうと通信

NO. 73



2009年9月発行

事務局：医療法人栄仁会 宇治おうばく病院内
〒611-0011 宇治市五ヶ庄三番割 32-1
TEL 0774-32-8399 (直)
FAX 0774-32-8399 (直)
e-mail office@kyo-psw.org
HP <http://www.kyo-psw.org/>

【10月例会のご案内】

日 時：2009年10月3日(土) 14:00～17:00
会 場：京都市職員会館「かもがわ」 3階 大多目的室
テーマ：「精神障害者の自立を支えるために-事業所の抱える現状と課題-」
内 容：①しのめハウス見学報告
②障害者自立支援法における事業についての説明
③シンポジスト3名による取り組みの現状と課題についての報告
シンポジスト：勇川 昌史さん オリーブホットハウス(就労継続支援B型)
亀海 聡さん 就労支援センターヒューマンプラス
(就労移行支援事業)
大槻 真理子さん 社会復帰作業所ともの家

今回の例会は、障害者自立支援法委員会が企画しています。

自立支援法が成立してから早4年の月日が流れました。しかし制度として「わかりにくい」「ややこしい」「事業が煩雑になった」等の声が聞こえてくるのも事実です。一体現場では今何が起きているのでしょうか？

今回はシンポジウム形式で、就労移行支援・就労継続支援事業を行っている3施設から事業内容と取り組みについて報告いただき、同時に精神障害者の「自立」をどう考え、その自立を支えるために今何が求められているのか、についてみなさんと意見交換を行いたいと思います。また個性的な活動を続ける堺市の「しのめハウス」を私達の委員会で見学して来ましたので合わせてご報告します。制度や関係機関への理解を深めるきっかけになればと思っていますので、皆さま奮ってご参加ください。お待ちしております。

【7月例会のご報告】

日 時	2009年7月4日（土） 14:00～17:00
会 場	京都市職員会館 「かもがわ」 2階 大会議室
テーマ	「先輩の実践から学ぶ ～私の相談員活動～」
講 師	中瀬 慶子 さん（一般社団法人 京都精神保健福祉協会）
参加者	20名 （会員18名 非会員2名）

7月例会は、京都精神保健福祉協会の中瀬慶子さんを講師としてお迎えし、「先輩の実践から学ぶ」というテーマでご講演を頂きました。中瀬さんが約40年にわたって積み重ねてこられた地域での相談支援活動の実践を「私の相談員活動」というタイトルでお話して頂きました。今回の出席者は、経験年数3年未満から10年以上のベテラン層まで幅広い層の会員で構成されていました。

中瀬さんより、大学卒業後、京都市で精神保健福祉相談員として活動を始められてから現在に至るまでの軌跡をお聞きするなかで、移り変わる時代背景のもと数多くのご苦勞をされながらもルールも道もないところから自分に求められている相談員としての役割を模索しつつ活動を形に残していく地道な取り組みを粘り強く続けられてきたところに、会員より驚きの声が聞かれました。精神障害者に対する偏見が根強く残る状況下で「相談をしに来所される方が保健所の門を堂々とくぐれるように」との思いを大切に、具現化を図る一方で、自分の仕事が“仕事”として理解されにくかったという当時のエピソードには想像を絶するご苦勞があったことに気付きました。それでも諦めずに法律と現場の狭間で揺れ動きながらも当事者や家族との出会いのなかで、その時々で必要とされたもの（作業所や日中の居場所、家族会など）を一緒に作り上げていく過程に専門職としての粋にとられない中瀬さんの情熱、行動力、豊かな創造力を感しました。

グループワークでは、既存の社会資源には当時設立に携わった人々の思いや願いが込められている事実を知ったことに加え、形あるものだけでなく相談員としての価値観や姿勢においても中瀬さんをはじめとする先輩方が築き上げてこられた産物として大切に受け止め、引き継ぎ、発展させていくことの大事さを共有しました。また、今後PSWとして目指していきたいこととして、「障害種別や病名による線引きやパターン化をせずに、その人に合った相談が展開できるPSWになりたい」「その人のことを思って奔走できるPSWになりたい」「当事者が住み慣れた地域でずっと生活していけるようサポートづくりの一翼を担う存在であり続けたい」などの感想が聞かれました。

（研究研修部 白濱 智美）

【7月例会感想文】

京都市こころの健康増進センター 八木 那奈子さん

今回の講演の話を聞き、精神保健福祉の現場で中瀬さんが歩み築いてこられた過程を知ることができ、また、そこでの援助内容や具体的な取り組み方の経過が聞ける場に参加できたことで、今後の精神保健福祉の中で活かしていければと思います。

中瀬さんの活動内容の中で印象的だったのが、働かれてこられた各現場でほぼ一からの取り組みが多いことです。京都市では2人目の相談員として活動され、保健所での相談を広げながら「あけぼの会」の家族会等の設立に関わり、京都府では洛東病院での活動の中

心に「京都ハチの会」設立に貢献される等、相談員として幅広く御活躍されていながら、その後も家族会や交流会など地域のネットワーク作りにも関わられ、数多くの支援をされていることを知ることができました。

今はまだ中瀬さんのような振り返りが出来る過程はないですが、今回の話を踏まえ精神保健に関わる業務を少しずつ振り返りながら、一つ一つの基礎を大切にしていきたいと思います。

宇治市障害者地域活動支援センター「むすび」 中山常久さん

ご家族が保健所の入り口を遠回りして、あるいは他人が周りにいないことを確かめて相談に来なければならなかった時代があったことや、講師が立ち上げに関われた3つの家族会(そのひとつはかつて私自身が勤務していた共同作業所の設立母体でした)の前史など、多くの興味深いエピソードを聞かせていただきました。活動の中心にはいつも生の精神保健福祉ユーザーとの関わりがあったとお話しされる中で「利用者の方がいたから続けてこられた」という講師の言葉が、会場の参加者の共感をよびました。

42年間にわたる講師の、京都の精神保健福祉の歩みそのものともいえる幅広い活動は、今とは比較にならない差別偏見の中で続けられてきたものであったことを知り、先人の御苦労について多くを学び、感慨を新たにしました例会でした。

【2009年度第3回役員会報告】

日時) 2009年8月22日(土) 13:30~17:15
会場) 京都市アバンティホール会議室
出席) 上田 大塚 岡島 亀海 木下 熊取谷 斉藤 下村 知名 西村 前田 物 吉田 渡邊(事務局員) 日置
欠席) 梅崎 小野 佐藤 松田
書記) 日置 進行) 大塚 報告書作成) 大塚

I. 対外関係について

- 「一般社団法人京都精神保健福祉協会総会」開催日 6月20日(土) 出席 中瀬
- 「京都精神障害者施設協議会総会」
開催日 6月21日(日) 会場 ひと・まち交流館 京都 出席 知名
- 「京都介護・福祉サービス第三者評価等支援機構総会」
開催日 6月30日(火) 会場 ハートピア京都 出席 亀海
- 「きょうと介護・福祉ジョブネット(「介護・福祉サービス人材確保プラン」)
第1回会議 6月23日(木) 会場 平安会館 出席 西村
第1回人材定着WG 7月29日(水) 出席 亀海
概要および立ち上がった4つのワーキンググループの内、当協会より人材定着WGへの参加を行っていくことの報告がなされた。
- 「障害者権利条約の批准と完全実施をめざす 京都フォーラム第4回実行委員会」
8月7日(金) 会場 京都市みぶ身体障害者福祉会館2F 出席 渡邊
18団体から出席(34団体加盟)があり、委員会開催の事務経費として年会費(3,000円程度)納入について要請あり、承認した。また参画団体でメーリングリストを作成し、情報交換を行っていくこととなった。

- 「京都府障害福祉課訪問」 7月15日(水)担当 知名
京都社会福祉士会と共に、ソーシャルワーカーデー設定を機に団体の活動紹介など挨拶に伺い、また来年度のソーシャルワーカーデーイベント開催についての後援及び広報の協力依頼を行ったと報告があった。会員より、ソーシャルワーカーデーに関して日時の設定に関する疑義が意見として事務局に届けられたことが報告された。

- 後援名義使用承認

- 「京都 DARC6 周年フォーラム」 開催日 10月24日(土) 主催 NPO 法人京都 DARC
「第5回精神障害者バレーボール京都市大会」開催日 12月4日(金)京都市・精神障害者バレーボール京都市大会実行委員会

- II. 受託事業について

- 「第10回精神保健福祉士全国統一模擬試験」

- 日時 10月10日(土) 会場 ひと・まち交流館 京都

- 案内 会員へメール配信(事務局より)、大学等への案内郵送(物)

- 受験者1人につき1500円の収益事業であるのでより多くの参加呼びかけを。9月14日(月)(通信試験は10月1日)締切となる。試験当日の会場係をメールで会員から募集することとなった。

- 「基幹研修Ⅰ(初任者研修)」→III. 9研修部へ

- III. 各部・委員会からの報告検討

- 1. 事務局より

- ・会員名簿送付 京都市洛南障害者授産所へ委託 8月14日発送されたことの報告があった。

- 会員名簿の退会者未削除、所属変更後未掲載等があり、修正・お詫びをしていく。

- ・日本協会へ100部入会案内を頂くよう依頼 →入会者および研修会場での配付予定。
- ・入会審査1名があり、承認された。 8月22日現在会員数 327名

- 2. 通信情報部

- 通信 8/13 72号の発行を行った。例会会場の訂正をメールにて配信した。

- 現在、73号発行に向け原稿準備に取り掛かっている。

- HP ファーストサーバーの契約について

- サーバー移行作業時、一時機能が滞ったため公開中ファイルのダウンロードができなくなり、前事務局長より会員からの問い合わせに返信、またお詫びのメールとともにファイルを再配信したとの報告がされた。年内に、会長挨拶文を更新し、各コンテンツを作成していく予定。

- 3. 権利擁護委員会

- 成年後見制度についての座談会 6月30日(火)19時~実施

- 参加者14名(2名非会員)会場つばき医院

- 委員会 7月27日(月)座談会の振り返り

- 感想などからはおおむね企画したねらいに近い内容になった。また、次回の座談会の内容について検討した。権利をただ守るだけの問題ではない。どうすれば守れるのか?守るためにどうすればいいか等の様々な視点での話しとなった。

- 4. 障害者自立支援法委員会

- しのめハウス見学(堺市) 7月11日(土)

- 委員会 8月14日(金)10月例会の打合せ

- 10月3日(土)「精神障害者の自立を支えるために - 事業所の抱える現状と課題 - 」

をテーマに、しのめハウス見学報告およびシンポジウム形式の例会を企画中との報告がされた。

5. 倫理について考える委員会

○委員会 7月10日(金) 8月17日(月) 初任者研修の準備。

○12月例会 講師 山本みどりさん(西陣病院 MSW・京都医療ソーシャルワーカー協会会長) に依頼。都合により日程変更、1月か3月で調整予定となった。

6. 心神喪失者等医療観察法学習会

○学習会

6月24日(水)・7月29日(水) 昨年のアンケートについて話し合った。

8月26日(水) 11月の例会を検討。講師は昨年と同じ大杉さんへ依頼予定。

7. 実習検討委員会

カリキュラム変更について国会解散により法案通らず。他府県の取組みに刺激を受けながら、この委員会としての今後の活動について検討していきたい。

8. 京都府支部担当

○運営委員会開催 7月16日(木)

支部総会の開催について検討し、これまで京都協会との同時開催であったが来年度からは全国大会の報告会を兼ねた総会を開催していく予定であるとの報告がされた。

○静岡大会報告会開催 8月18日(火)

27名参加。6月の静岡大会に参加した9名から報告があり、その後交流会を行ったとのこと。

○基幹研修Ⅰ打ち合わせ

8月26日(水) 案内文書等の事務作業についての検討を行い、9月9日(水) 初任者研修担当者と合同で打合せを予定している。

9. 研修部

○7月例会報告 「先輩の実践から学ぶ」 講師 中瀬慶子さん 20名参加があった。例会運営上の確認が行われた。

○9月例会準備状況 「京都精神保健福祉士協会のいま・これまでとこれから」

8月13日(木) 9月例会運営チームで打合せが行われた。

○初任者研修(基幹研修Ⅰ) 7月8日(水)、8月5日(水) 打合せ

・申込みの受付は事務局が窓口となる。10月24日発行のきょうと通信に案内を掲載する。

会計役員が初日の受付を担当することなどが確認された。

・参加費について日本精神保健福祉士協会と協議した結果、研修参加費用について会員・非会員で差を設けず、一律研修費1000円とし、テキスト代2500円について会員には1500円の補助を協会から行うこととなったと報告があった。

日程) 平成22年1月24日(日)「基幹研修Ⅰ」 京都アスニー

平成22年1月30日(土)、1月31日(日)「初任者研修」

京都市子育て支援総合センターこどもみらい館

IV. 今年度の取り組み・課題について(10月役員会で検討予定)

○労働実態調査報告の活用と報告方法

調査委託した岡田さんより、日本社会福祉学会で報告予定とのこと。京都協会内での活用の方法について検討していく。

○除名者からの再入会申請の取り扱い方

今年度の総会で、除名者の復帰規定が承認されたことを受け、再入会申請があった場合の取扱いについて検討が行われた。通常の入会資格のほか、入会申請時レポート提出や面接を条件にすることや、入会後のサポートについて話し合われた。次回役員会までに倫理委員会の招集を行い意見を諮ることとなった。

○良好な組織運営に向けて

新しい組織体制となり、昨年の組織検討委員会で検討してきた経過を踏まえ、情報や検討経過について共有したり、調整がスムーズに行えるよう組織体制を十分に活用、機能させながら組織運営を行っていくこと、三役会・役員会の役割についての確認がなされた。

○会員の参加の仕組みづくり

委員の仕事について明確にしていくこと、様々な方法で会員に各委員への参加を呼びかけていくことが確認された。

○京都協会ハンドブック（仮題）の作成についての検討を今年度行っていくことが確認された。

次回役員会 10月24日（土）13:30~17:00 会場 まるいクリニック（予定）

【リレー職場紹介】

社会福祉法人 同胞会 どうほうの家 堀田 蓉子さん

私の働く「どうほうの家」は2008年3月に新体系へと事業移行し、従来の知的障害者通所授産施設から就労移行支援事業、就労継続B型事業、生活介護事業へと移行しました。その他にショートステイ事業や日中一時支援事業、9月からは移動支援を始めていきます。

実際に私が仕事を始めた当初の業務は、主に知的障害の方の作業支援が中心でした。精神保健福祉士として、というよりも、あの当時はただ毎日メンバーさんと共に作業や行事に参加し、共に過ごしていました。

そもそもなぜ今の現場に就職したかと申しますと、大学では精神保健福祉を専門として学んできましたが、同時に社会福祉士の勉強もしており、その中で知的障害者支援施設に実習に行かせていただく機会がありました。その時に、知的障害がありながらも精神疾患を併せ持つ方の支援に興味をもち、またそういった方への支援が、実際に課題にあがっているということもお聞きしました。知的障害者の施設であっても、精神保健福祉分野の視点や、支援方法が活かせる部分があるのではないかと思います。

そんな思いの中で、知的障害者通所授産施設へ就職しました。もちろん実際働き出したからといってすぐに一人で精神の方の支援ができるわけではなく、知的の施設で長年働いてこられた先輩方の意見もお聞きしながら利用者支援にあたっていました。そして働き出して次の年に、施設長より相談支援部という部署を任せられ、その部署の業務の一つが、精神障害をお持ちの方の受け入れを行っていくというものでした。実際に自立支援法の体系に移行してからは、出来る限り障害の分け隔てなく三障害を受け入れていく、という方針のもとに運営され、実際に精神障害をお持ちの方からの利用希望も増えてきました。現在は、精神障害をお持ちの方がより利用しやすいようにと専門窓口も設けています。また、居場所機能が果たせるようにと新しいスペースが増設され、精神の方を中心に、また時には障害の枠を超えた形でメンバーさんが過ごされています。

精神保健福祉士として何ができるか、その業務や役割を私の働く現場でどのように確立

していくかは、まだまだ私にとっては課題であります。ただ、一つは精神障害者支援に関するプロであるということを忘れず、学んでいくことだと考えています。当然のことのようですが、精神障害者支援が浸透していない現場では、その意識を持つておくことが重要だと、最近では改めて思っている次第です。そして、謙虚な気持ちを忘れないこと。また、共に精神障害者の受け入れに携わっている相談支援部のチームスタッフと共に、協力しあうこと。相談支援部のチームには PSW は私一人しかいませんが、臨床心理士である同チームのスタッフ達と共に、協力しあい精神障害者の受け入れを積極的に行っていきたいと思っております。地域にある資源の一つとして、地域でニーズをお持ちの方が、気軽に立ち寄れる場所となれるよう、PSW として試行錯誤しながら、その勤めを果たしていければと思っています。

【事務局からのお知らせ】

□ 会員名簿訂正のお詫び

2009 年度会員名簿を郵送にてお届けいたしました、記載内容にたくさんの誤りがあり申し訳ありません。事務局にて誤りが確認できましたものについて、以下の通りあげさせて頂きました。お手数をお掛けいたしますが、名簿の訂正を頂くようお願いいたします。

さらに、所属機関別の中で、掲載順が不規則になっているところがあります。ご覧になる際には、お気を付け下さい。ほかにお気づきのことなどありましたら、事務局までご連絡頂きますようお願いいたします。

たくさんのご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。謹んでお詫び申し上げます。今後、慎重に作業をすすめていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◇2009 年度役員◇

亀海 聡（副会長）さん 正) 医療法人三幸会就労支援センター ヒューマンプラス
誤) 医療法人三幸会第二北山病院
上田 正人（京都府支部担当）さん
正) 医療法人稲門会岩倉病院
誤) 医療法人稲門会岩裏病院

◇五十音順一覧◇

P2) 大寄 卓也さん 正) 所在地 〒620-0055 福知山市篠尾新町 1-91
TEL0773-22-6381 Fax0773-22-4350
誤) 所在地 〒610-0031 京田辺市田辺明田 1
TEL0774-63-5745 Fax0774-63-0416

P3) 河村 理恵さん 正) 社会福祉法人信和福祉会 圭の家 〒621-0831
誤) 圭の家分所 〒602-8337

P4) 川内 由賀さん メールアドレス nico.yuka326@gmail.com 追加

P6) 田上 嘉之さん 正) 嘉之 誤) 善之

P9) 福岡 奈美さん 削除（名簿発行前に退会されています）

P11) 吉見 涼さん 正) デイサービスセンター・ジョイ四条河原町

誤) 医療法人三幸会 北山病院 デイケア
P11) 山田 奈央子さん 正) 所属 長浜市役所 健康増進課
TEL0749-62-4111 Fax0749-64-1437

◇所属別一覧◇

P14) 医療法人三幸会北山病院 相談室 田辺友幸さん 削除
吉見 涼さん 削除
生活サポートセンター 田辺友幸さん 追加
P14) 医療法人三幸会北山病院 デイケア 吉見 涼さん 削除
P16) 社会福祉法人光彩の会グループホーム光
正) 田上 嘉之 誤) 田上 善之
P18) 介護保険関係機関 に追加
機関名 デイサービスセンター・ジョイ四条河原町
所在地 〒606-0017 京都市下京区仏光寺通寺町東入中之町 583-5 辰々ビル 2F
TEL075-361-0281 Fax075-361-0282
会員 吉見 涼さん

□ 会員名簿の記載事項に変更が生じた場合は、「変更届」を事務局へお送りください。変更届は名簿の後方に添付しています。どうぞご協力下さいますようお願いいたします。

□ 会費納入のおねがい

2009 年度会費（きょうと通信郵送利用の方は郵送負担料 1000 円）のお納めがまだの方は、至急にお納め頂くようお願いいたします。会費を 2 年滞納されますと退会となってしまいます。協会は会費によって運営されています。早い時期の会費納入にご協力いただきますようお願いいたします。

※ 郵便振替口座 00960-7-120392 京都精神保健福祉士協会

会員の動向

[所属住所変更]

大矢 昌弘さん 医療法人三幸会第二北山病院デイケア
(旧所属 医療法人三幸会第二北山病院相談室)
加藤 武士さん 〒612-0029 京都市伏見区深草西浦町 6-1-2 サンリッチ西浦 1F
(特定非営利法人 京都 DARC)
新井 綾子さん 〒604-8571 京都市中京区寺町御池上る
TEL075-222-3411 Fax075-222-3416
(京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課)

[所属変更]

高木 千栄子さん 京都府知的障害者更生相談所 (旧所属 京都府宇治児童相談所)
所在地 〒602-0915 京都市上京区中立売通小川東入三丁町 4 4 5
TEL 075-415-0095 Fax 075-415-2232
中島 慶行さん 社会福祉法人京都福祉サービス協会

京都市小川特別養護老人ホーム／京都市上京区地域介護予防推進センター
(旧所属 特別養護老人ホーム塔南の園)
所在地 〒602-0921 京都市上京区小川通今出川下る西入東今町 375
TEL 075-415-8833 Fax 075-415-8835
西村 伸さん 京田辺市障害者生活支援センターふらっと
所在地 〒610-0334 京田辺市田辺中央 1-1-5 BIT ダイエイビル 5F
TEL 0774-68-1070 Fax 0774-68-1071
(旧所属 洛南共同作業所)

[入会]

久世谷 真衣さん NP0 法人乙訓やよい福祉会共同作業所やよい工房
所在地 〒617-0826 長岡京市開田 4 - 22 - 3
TEL/Fax 075-956-7701

2009 年 9 月 1 1 日 現在 会員数 3 2 7 名

* ほっとひと息 *

みなさん、「わたなべ ゆう」をご存知ですか？

岡山県出身、山崎在住の 29 歳、フィンガースタイルギタリストです♪

最近では、SMAP×SMAP、あいのり、MBS『ちちんぷいぷい』、NHK の番組など多くのテレビ番組でも彼の音楽が使われているので、もしかすると、耳にされている方も多かもしれません。

先日、友人に誘われて、初めて彼のライブに行ってきました。

アルペジオがとても綺麗で、曲も優しく、温かく、森の中にいるようなほっとした気持ちになれました。ライブでは、「崖の上のポニョ」「ルパン三世」「上を向いて歩こう」などよく知っている曲で盛り上がりもありましたよ！

今後京都でのライブ予定は…9 月 27 日（日）16:00～20:00 ♪

京都『京都駅ビル大階段 室町小路広場』 ～ビッグイシューサポートライブ

The Change is in your pocket～ 観覧無料です。よろしければお立ち寄りください！

最後に、最近発売の 4th アルバム『Humming Life』をご紹介します。

よろしければ、ご視聴もどうぞ。



4th CD 「Humming Life」 ¥ 2,625 (税込み)

グリーンスリーブス等のカバー曲 2 曲を含む全 14 曲を収録。

(京都市中部障害者地域生活支援センター「らくなん」
仲宗根友香)

【編集後記】

徐々に秋めいて、過ごしやすい気候となってきました。
季節の変わり目。みなさん風邪などひかれませんかように…。
新型インフルエンザにもご注意を！！（松村千春）
今回、ほっとひと息コーナーを担当しました。秋にちなんだモノを意識してネタ探しを
しましたが、皆さんにとって秋はどんな季節でしょうか。（仲宗根友香）